

平成29年度 ふれあいファミリアミーティング報告書（桜台区）

平成29年10月24日（火）19時～ ◆会場 桜台児童館 参加者◆26人（男20人・女6人）

行政区出席者◆萩原区長ほか

町側出席者◆小野澤町長、吉川副町長、佐藤教育長、小野澤総務部長、大貫民生部長、柏木環境経済部長、中村建設部長、伊従教育次長、梅澤消防長、小川企画政策課長、和田総務課長、総務課広報・シティセールス班（油井）

	意見・要望要旨	当日の回答要旨(町長)	担当課	処理状況など
1	水道みちの下を水道管が走っていると思うが、その状況はどうなっているのか。	半原水源地から横須賀まで全長53キロメートル、町内では6キロメートルの水道管が町道・県道の下を走っています。管は直径50センチメートルで、接続部がドイツ製など、当時の相当な技術をもって作られています。現在は水が通っておらず空洞で、もし部分的に壊れた場合には補修を行っていくこととなりますが、調査をした結果、現時点では強度などに問題はなく、将来的にも問題はないだろうということになっています。(町長)	道路課	埋設されている水道管の材質は鋳鉄製で、肉厚が現行の一般的な製品の約3倍であり、管自体の強度は高いものとなっています。また、埋設管は、車両等の通行の影響を受けにくい深い位置であることから、直ちに対策が必要な状況ではなく、将来的にも問題がないものと考えています。
2	かつて水源地ができるほどきれいな「水」を、今後の半原水源地跡地利用の中でも、PRLし、生かしてほしい。	町のすばらしい資源である水が生かされ、子供からお年寄りまで親しまれる施設になるよう、考えていきたいと思えます。(町長)	企画政策課	同左
3	町一周駅伝のコースになったこともあり、水道みちを町のメインストリートにもなるように整備してほしい。	水道みちは横須賀市から町に移管され、スピード感を持って整備に取り組めるようになりましたので、よりよい道路になるよう努力します。(町長)	道路課	今後も、各行政区の方の意見を伺い、警察との調整の上、交通量に配慮した道路整備や維持管理に努めてまいります。
4	半原水源地跡地利用では、ため池を全て壊さず、水の大切さを伝えるために、1つくらいは残してほしい。また、キャンピングカーが集まるステーションや、現在あるサクラなどの自然を生かした庭園の整備を。	敷地が約3.5ヘクタールあり、現在でも水道関連の15の施設が残っていますので、残せるものはできるだけ残していきたいと思えます。キャンプの関係は、具体的な計画を作っていく中で参考としてまいります。竹林やサクラ、モミジなどすばらしい自然がありますので、できるだけ生かしていきたいと思っています。(町長)	企画政策課	同左
5	県立あいかわ公園のジャブジャブ池で孫を遊ばせるが、水遊びの後に着替える場所がないので、簡単な更衣室の整備を。	県立あいかわ公園は、宮ヶ瀬ダム周辺振興財団が管理しています。財団へお話を伝えておきます。(町長)	商工観光課	同左
6	最近、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアのトイレはきれいに整備されていて、子供用の小便器が置いてある。近隣の公共施設にもある。県立あいかわ公園にも設置を。	子供用小便器は確かに設置が増えています。今後に向けて、頭に入れておきたいと思えます。(町長)	商工観光課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨(町長)	担当課	処理状況など
7	桜台児童館は庭部分が舗装されておらず、雨が降ると玄関が土で汚れてしまう。道路から玄関までのアプローチ部分だけでも舗装を。	区長さんからご要望をいただいておりますので、来年度の予算に向けて、検討いたします。(教育次長)	生涯学習課	ご要望を受けまして、現地を確認いたしましたので、行政区役員の方と調整をさせていただきます。
8	高齢者の運転免許返納後の代替りの足を確保してほしい。町内循環バスの路線充実や、タクシー券サービスの実施を。群馬県前橋市ではデマンド方式のバスを運行している。	返納された高齢者の方には、町でも「かなちゃん手形」購入費や町内循環バスの乗車券を助成しています。今年度に始まったばかりの事業ですので、いただいたご意見を参考にまいります。デマンド方式のバスについては、人口配置が点在している地域で有効な手段です。本町では、町公共交通検討委員会の委員長(交通ジャーナリスト)からも、「愛川町のバス路線は人口の割には充実している」との評価をいただいているほか、経済産業省の調査では、バス停までの距離が日本一近い町であるという結果も出ていますので、今後もバス路線網全体を見渡した中で、バス交通の利便性向上に向けた取り組みを進めてまいります。(町長)	高齢介護課 住民課 企画政策課	同左
9	区の役員として、昨年度に空き家対策の現状調査をした。調査の結果・成果と今後の対策は。	昨年度、ご協力をいただきまして、全町で空き家の調査を実施しました。町全体では316棟の空き家がありましたが、状態が著しく悪い「特定空き家」はありませんでした。「特定空き家」に近い状態の空き家については、町から持ち主の方などに連絡し、管理の徹底をお願いしています。また、空き家バンクを開設しており、空き家に新たな住民が見つかる成果も出ています。(環境経済部長)	環境課	同左
10	歳をとって買い物に行けなくなることを心配している。集客を兼ねて、スーパーなどの事業者と協力してもらい、移動販売車を運行してもらうことはできないか。	買い物弱者対策については、社会福祉協議会と対策を検討しています。今後は、ご提案のように事業者とも連携をしていく必要があると考えています。(町長)	高齢介護課	同左
11	半原水源地跡地利用は、県立あいかわ公園と競合しない形での整備を。	水源地跡地周辺には、上流に県立あいかわ公園、宮ヶ瀬ダム、南にはソーラーパーク、農協グラウンドなどの施設がありますので、それぞれの役割や将来を見据えて、それらが連携した拠点となるよう検討をしております。(町長)	企画政策課	同左
12	半原水源地跡地は、アクセスがいまいちであるので、新たな道路設置も含めて検討を。	水源地跡地は、道路の新設などは難しい立地になっています。大型バスなどが入れるよう、既存の道路を活用しながらコストをかけない形での取り組みを進めてまいります。(町長)	企画政策課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨(町長)	担当課	処理状況など
13	「あいちゃん音頭」は、正午と夕方のチャイムとしても放送し、町民にも浸透してきている。各地域の盆踊りに本物の「あいちゃん」が参加してくれると盛り上がるので、地域のイベントに「あいちゃん」が参加できるよう検討を。	現在、「あいちゃん」の着ぐるみは3体ありますが、外部への貸し出しはしていません。来年度から各地域のイベントなどへ貸し出しができるよう検討しています。(町長、環境経済部長)	商工観光課	同左